

令和8年度 信濃教育会第1回窓口担当者会

信濃教育会

- 1 日 時 …・東北信地区 令和8年5月11日(月) 16:15～16:45
・中南信地区 令和8年5月12日(火) 16:15～16:45
※該当地区の日程で都合の付かない場合には、他地区へ参加。
または代理出席をお願いする。
- 2 開催方法 … オンラインでの開催 (Zoom ウェビナー)
 - ・東北信地区(5/11) ID : 955 3520 3545
パスコード : 916758
 - ・中南信地区(5/12) ID : 957 8293 8221
パスコード : 747103
- 3 参加者 … 各校の窓口担当
信濃教育会
 - ・会長 ・事務局長 ・次長 ・総務会計部長
- 4 次 第
 - (1) はじめの言葉
 - (2) 信濃教育会会長挨拶
 - (3) 令和8年度「信濃教育会事業概要」説明
 - (4) 今後の窓口担当業務についての依頼
 - ①諸事業の紹介及び参加の呼びかけ
 - ・研究所公開セミナーや学び創造研究会について
 - ・雑誌『信濃教育』、『信州の教師 基礎・基本』の購読や購入等について
 - ・講習・講座や応募型研修助成等について
 - ②未加入者への継続的な声がけ
 - ・令和7年度講習講座や委員会参加者の声の紹介
 - ・会員が増えた学校の取組について紹介
 - *年度途中の入会手続きは、校長先生と確認の上、事務職員へ会費納入手続きの依頼。郡市教育会事務局（郡市教育会長）への報告
 - (5) 質疑応答 *チャットで質問を受けて応答
 - (6) おわりの言葉

教職員の皆様へ

信濃教育会への入会のご案内

— 共に学びませんか 明日の笑顔のために —

信濃教育会は、「多くの仲間と共に、教師として、人として高まりたい」という先生方の切なる願いによって創設された職能団体です。令和8年度は、創立140年の節目となります。教育のDX化、個別化・個性化が進み、教育に多様化が求



総集会の一コマ 「信濃讃歌」

められている昨今、信濃教育会は、「会員による会員のための職能団体」をめざし、一層の改革を進めてまいります。

令和8年度は、第140回信濃教育会総集会を日本連合教育会研究大会と兼ねて行います。他の都県市の先生方とも学び合うことができます。教育会の諸事業に参加することにより、職能向上や人と人

とのつながりが広がることを願います。

4月より長野県の教職員になられた皆様、信濃教育会未加入の皆様、明日の子どもたちの笑顔のために、信濃教育会に入会し共に学びませんか。志を同じくする全県に広がる仲間の存在は、大きな励みにもなります。

61歳以上になる皆様、信濃教育会の改革を進めていく上で、皆様のお力が必要です。是非会員を継続していただき、後続く教職員の学びをお支えください。



臨地講習「信濃の自然めぐり」

人から人へ つながる信濃教育会

～ 人と人がつながる あこがれに出会う 互いに支え合う ～

信濃教育会の会員になると・・・

○信濃教育会 HP「会員のページ」で、いつでも、どこでも学べます
(所長・特任所員セミナー、プチっと研修、アーカイブ配信 等)

○学校や個人の「学びたい」をサポートする助成金事業等があります
(立候補による学び創造研究会や応募型研修助成事業)

○参加・参画して学ぶことができます
(教育研究所の研究員、研究調査委員会や教育図書研究調査の委員、教育研究論文・実践賞の応募)

○講習・講座、研究発表会等への参加費は無料です
(臨地講習、基礎講座、教師力講座、生涯学習講座)

○研究大会でブロックをこえた出会いがあります
(信濃教育会総集会、日本連合教育会研究大会)

○万が一の時には、災害見舞金が受け取れます
(信教災害サポート SSS)

詳しくはホームページで
検索してください



生涯学習の充実を図ります(生涯学習振興事業)

●信濃教育博物館

- ★教育資料の収集・調査と閲覧・収蔵庫資料の整備
- ★牛山榮世先生寄贈の教育資料を研究調査し、遺稿集として編集・発行
- ★「今を生きる子どもの絵展」の絵画募集・顕彰・展示
- ★収蔵している子ども絵画の貸出し

●生涯学習支援

- ★生涯学習講座
哲学の道 10月31日(土)
〈信濃教育会140年記念特別企画〉
県歌「信濃の国」を訪ねて 6月6日(土) 10月17日(土)
- ★生涯学習センターの管理



「さいごの大町西小学校と雪形」
作:令和7年度 大町西小学校5年 ビーコック笑美莉

共に支え合います(災害見舞金事業) ニックネーム: 信教災害サポート(SSS)

- 信濃教育会会員の「相互扶助」の精神のもとに、見舞金事業を行っています。会員であれば、掛け金なしで見舞金が支給されます。

※「61才」は年度年齢を指します。
(注) 年度年齢: 年度末(3月31日)時点での満年齢

- ★死亡・災害入院・通院等の見舞金支給額 ※交通事故によるケガにも適用

見舞金内容	会務遂行中	会務以外	61才以上
死亡・高度障害	350万円	150万円	200万円
災害による後遺障害	30～90万円	10～70万円	10～70万円
災害による入院(1日あたり)	5,500円	5,000円	5,500円
災害による通院(1日あたり)	2,500円	2,000円	2,500円

- ★自然災害による損害(不動産に限る)の見舞金支給額

当該損害金額	支給金額
10万円超	当該損害金額 - 10万円 ※但し上限80万円
☆自然災害は、風災・火災・水災・ひょう災・雪災・落雷・噴火・地震等 ☆会員及び配偶者、被扶養者が所有する不動産 ☆会員以外が所有する場合は、算定見舞金額の30%を支給する。	

★見舞金支給申請書類は、いずれの支給も必要事由が発生したときから2年以内に提出してください。

入会案内

- 新規加入方法: 窓口担当へお申し出ください。
- その他: 会報発行年11回(全員配布)
雑誌『信濃教育』無償配布(4月号)
- 会費(年会費): (本給×3.8/1,000+200円)×12
※年度年齢61才以上: 月額500円(5月～2月)

会館貸与

館内施設(主に会議室)を貸与します。
詳細は、信教HPをご覧ください。



信濃教育会賛助会員会

信濃教育会事業への賛助・会員相互の親睦と福祉の増進を図り、長野県教育の振興と地域社会の発展に寄与する目的で、昭和59年11月に設立。
会員数: 約1,700名 年会費: 3,000円
主な事業: 長野県教育に関する諸問題の解明と世論の喚起 信濃教育会事業への賛助 会員相互の研修・厚生・連絡 など

信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町1098
TEL:026-232-2470 FAX:026-232-1892 mail:shinkyo@shinkyo.or.jp

信濃教育会生涯学習センター

〒399-8204 安曇野市豊科高家796-3
TEL:0263-72-9991 FAX:0263-72-9985 mail:center@shinkyo.or.jp

最新情報は
ホームページで
検索してください

信濃教育会

検索



健やかな成長を願い 人から人へ 共に学び歩み続ける信濃教育会

令和8年度事業概要



第139回総集会 佐久大会



学び創造研究会



理科実験・観察講習



感じる
～川の流れ、木々の緑、そよぐ風～

公益社団法人 信濃教育会

「樹の葉」は、厳しい冬期でも落葉せず春の新芽の成長を待って落葉します。
信濃教育会のロゴである「樹の葉」には、「人から人へ」と教育の本質を伝え続ける信濃教育会の願いが託されています。



共に参加・参画しませんか(職能研修事業)

研究調査

- 現場の課題に応える研究調査活動(研究調査委員会)
 - ・学び創造研究会 * 探究的な学び
 - ・日本連合教育会長野大会
 - ・学級規模を生かす指導 *は、委員を公募する委員会
- 今日的な教育課題に対する情報発信
 - ・アフタヌーンセミナー(オンライン)



教育研究所

- 研究員への指導・助言
- 研究成果の還元並びに現場との交流
 - 教育研究所研究発表会
 - 中农信 6/13(土) 座光寺小(飯田市)
 - 東北信 7/11(土) 信濃教育会館
 - 全県① 6/18(木) オンライン
 - 全県② 6/25(木) オンライン
 - 全県③ 6/30(火) オンライン
 - 公開セミナー 5/26(火) 7/28(火) 8/5(水) 11/5(木) 12/12(土)
 - 県外視察報告会 9/10(木) オンライン
 - 教育相談・校内研修支援・教職員支援(信教ほっとサポート)



講習・講座

- 臨地講習
 - 信濃の魅力再発見 7/31(金) 南信州 下栗の里
- 基礎講座
 - 合唱 5/31(日) 塩尻レザンホール
 - ALTとブラ散歩in下諏訪 8/ 6(木) 諏訪大社下社等
 - 一から学ぶ書写 8/ 5(水) 豊丘村交流学習センター
 - 特別支援教育 2学期 信濃教育会館
 - オーケストラ 5/23(土) 信教生涯学習センター
 - 理科観察・実験講習会 6/20(土) 8/4(火) 信濃教育会館
 - 美術 8/5(水)~7(金) 信濃教育会館
- 教師力講座
 - 信州教師塾A ①5/30(土) ②7/18(土) ③2/13(土)
 - ①②信濃教育会館及び生涯学習センター ③信濃教育会館
 - 信州教師塾B 各都市教育会が設定した日時 都市教育会館等
 - 「極意」伝承道場 年5回程度
 - 指導者の学校・受講者の学校等
 - 信州の教師未来塾 6/12(金) 10/9(金) 1/22(金) オンライン
 - 産育休者対象セミナー 10/ 2(金) オンライン
- 生涯学習講座
 - 哲学の道 10/31(土) 信濃教育会館
 - 信濃教育会140年記念 6/ 6(土) 信濃教育会館
 - 県歌「信濃の国」を訪ねて 10/17(土) 臨地講習



研究会

- 学び創造研究会 —「子ども自らが、心ゆくまで探究する」授業をめざして—
立候補・推薦による研究校・研究者(グループ)

【個人・グループ型】

- 三枝 祐紀(八坂小中) 10/22(木) 異年齢の学びを通して
- 遠山 恒輝(埴生中) 10/30(金) 生徒とともに考える物語教材
- 山田 裕也(厩代高校附属中) 11/ 6(金) 聞く力を高める英語
- 田口 智一(旭ヶ丘中) 11/11(水) 実感をもって深める理科の授業
- 伊藤 真紀(信濃小中) 11/20(金) 子どもと共に授業を創る
- 塩原 一矢(白馬北小) 11/26(木) もっと楽しい体育
- 花岡 真子(塩田西小) 11/27(金) 自分や友達を思いやる子
- 寺川 耕平(伊那西小) 11/27(金) 取り残さない体育授業

【学校型】

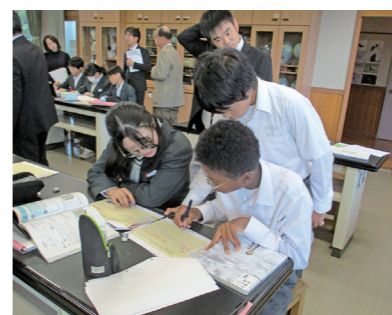
- 岡谷北部中学校 10/ 7(水) 生きる力を育む授業づくり
- 櫻ヶ岡中学校 10/20(火) 教師の学び手感覚の活性化
- 伊那中学校 11/ 6(金) 探究的な教科の学習
- 清水中学校 11/11(水) 自己決定を促す授業づくり
- 白馬南小学校 11/17(火) 自分らしく学び続ける子
- 緑ヶ丘小学校 11/17(火) 造形あそび(図工)
- 須坂小学校・須坂支援学校 11/18(水) インクルーシブな教育
- 下諏訪南小学校 11/18(水) 探究的な学びを考える
- 松川北小学校 11/18(水) 子どもが主語(個別最適・協働)
- 浅間中学校 11/27(金) 探検! 研究! (総合的な学習の時間)



鎌田 貴氏



- 第77回日本連合教育会研究大会長野大会
兼 第140回信濃教育会総集会長野上水内大会
- ★大会主題 「悠久の山河の如く新たな時代を力強く切り拓く日本人の育成」
- ★場所 ホフト文化ホール 他
- ★期日・内容 8月20日(木) 理事会、青年教師の会
21日(金) 記念講演
講師：諏訪中央病院名誉院長 鎌田 貴氏
アトラクション：信濃教育会オーケストラ・北信ブロック連合教育会合唱団
分科会



研修・研究助成

- 大会参加及び研究補助
 - ★第140回信濃教育会総集会長野上水内大会
 - ★学び創造研究会(会場校研究補助)
 - ★信州「教育の日」佐久大会
- 視察派遣助成
 - ★第77回日本連合教育会研究大会長野大会
 - ★第49回長野県同和教育研究大会
 - ★日中友好事業
- 教育会研修助成
 - ★教育会集い事業
 - ★新任者教育懇談会



応募型研修助成

- 短期視察研修補助
県内外の学校や教育機関に視察研修を希望する会員及び学校に対する補助金、補充者の紹介等
- 自主的校内研修補助
職能向上のための学校独自に行う校内研修に対する補助金、資料の貸出し等
- 学び続ける教師への助成
授業改善に関する研究
自然・人文科学に関する研究調査
特別支援教育に関わるスキルアップ 等
- 第30回教育研究論文・教育実践賞
 - ★応募内容 教育に関する研究や実践論文
 - ★表彰
 - 特選：10万円・楯・賞状
 - 準特選：8万円・楯・賞状
 - 入選：3万円・賞状
 - 佳作：1万円
 - 奨励賞：図書カード(2千円分)
- 教育研究団体補助
県内教育研究団体等への助成



日々の実践を支えます(教育・学術図書研究調査事業)

●教育図書研究調査

- ★信州の自然、生活に根ざした生活科教科書、教師用指導書
- ★信州の生活科・総合的な学習の時間実践誌「ふるさとの大地」
- ★理科教科書に準拠した理科学習帳
- ★基礎的な知識・技術の定着を図る高等学校農業学習書
- ★地域素材や伝統文化を取り入れ、自主的な学びを促す 夏休み帳・冬休み帳



●学術図書編集発行

- ★雑誌『信濃教育』
- 創刊明治19年10月以来141年日本一長寿の月刊学術図書
- ※手元に置き自らを高める1冊に!



◆校務を支援する発行物

- ★教職員の希望を生かしより使いやすく編集「週指導案簿」「学級保健簿」「学級日記」等 各種諸表簿

◆教育活動の円滑な推進に寄与

- ★「長野県学事関係職員録」

◆信州教育の宝を伝承

- ★先人の語った言葉を綴った『秘伝「信州教育の極意」』(R6.12刊行)
- ★長野県の教師に身に付けてほしい「信州の教師 基礎基本」
- ★理科指導に役立つ「理科 手引書」(R8.5刊行予定)



◆教育実践のまとめ・紹介<職能研修事業>

- ★学び創造研究会からの発信! 教育情報誌「Booklet信教」
- ★研究員の実践研究の成果とまとめ「教育研究所研究紀要」

公益社団法人信濃教育会

プロモーションビデオ (アニメバージョン)



信濃教育会についてもっと知りたい…どんなことしてるのかな？
そんなあなたに『プロモーションビデオ』を！



信濃教育会主催の各種講習・講座や委員会活動を通して、「新たな出会い」と「学び」が生まれています。

「人から人へ」と信州教育がより多くの人に伝わるよう、信濃教育会は新たな取組を進めています。多くの方に視聴していただき、「新しい時代の信州教育」の創造に向けて信濃教育会会員として共に学び合えることを願っています。



パスワード：shinano

SNSも是非ご覧ください★

Facebook



Instagram

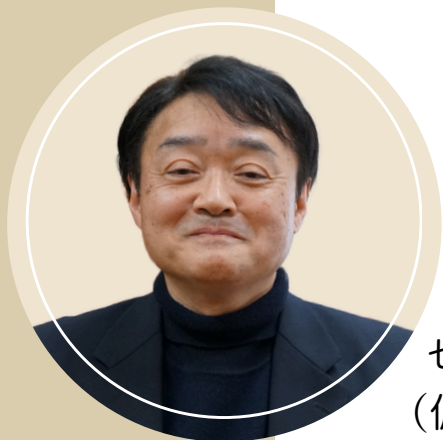


YouTube



6

令和8年度 所長・特任所員セミナー



信濃教育会教育研究所所長
岩川 直樹 (埼玉大学名誉教授)

第1回 5/26 (火)16:00～17:00

第2回 7/28 (火)13:30～15:30

セミナーテーマ

(仮) あと30cmその先へ～子どもに應える教育～

特任所員

松木 健一 (福井大学名誉教授)

8/5 (水)13:30～15:30

セミナーテーマ

(仮) 不登校問題をどう考えるか



特任所員

高柳 充利 (信州大学准教授)

11/5 (木)16:00～17:00

セミナーテーマ

(仮) 信州教育に根差す教育哲学

特任所員

奈須 正裕 (上智大学教授)

12/12 (土)10:00～12:00

セミナーテーマ

(仮) これからの学校教育のあり方



研究発表会のご案内



<令和7年度第78期生研究発表会 上伊那教育会館 第1分科会協議の様子>

会場参加型

◆6月13日(土) 飯田市立座光寺小学校 発表・協議 (第1～3分科会)

◆7月11日(土) 信濃教育会館 発表・協議 (第1～3分科会)

分科会発表者は次ページをご覧ください。分科会は、1人発表(20分)協議(40分)を2回行います。

《日程》 対面 <6/13 座光寺小学校、7/11 信濃教育会館、9:15～12:00>

8:50～9:10	9:15	9:30	12:00
受付	全体会(岩川所長挨拶)	分科会(第1分科会～第3分科会より選択)	

オンライン参加型

◆6月18日(木) 16:00～17:00 オンライン① (発表予定者: 田牧・小林)

◆6月25日(木) 16:00～17:00 オンライン② (発表予定者: 増田・佐藤)

◆6月30日(火) 16:00～17:00 オンライン③ (発表予定者: 中澤・土屋)

16:00～17:00の1時間で、2事例の発表(各15分)と協議をZOOMにて行います。

※ オンライン①～③の発表者は、入れ替えになる場合があります。申し込み時にHP研究発表会詳細を再度ご確認ください。

学び合おう 子どもの目線から

この発表会は、研究所で学んだ第79期研究員が研究成果を報告し、報告をきっかけとして、参会の先生方と共に互いの実践を交流し合い、子どもの目線から授業づくりのあり方を求める会でもあります。

改めて教師のあり様が問われている『今』、学校での実践にゆらぎが懸念される『今』、私たちは何を見据えて実践に取り組んでいったらよいでしょうか。皆さんと大いに語り合えたらと願っております。

開催期日・会場・申し込みフォーム

参加希望の方は、下記の【二次元コード(Google フォーム)】よりお申し込みください。(受付 4/2 より)

※尚、開催期日ごとに申し込みの二次元コードが異なりますのでご注意願います。

▼ 申込みはこちらからどうぞ！皆さまの参加をお待ちしております ▼



← ◆ 6月13日(土)

飯田市立座光寺小学校 対面

申込み〆切日
6月11日(木)

◆ 6月18日(木) →

オンライン開催①(Zoom)



申込み〆切日
6月17日(水)



← ◆ 6月25日(木)

オンライン開催②(Zoom)

申込み〆切日
6月24日(水)

◆ 6月30日(火) →

オンライン開催③(Zoom)



申込み〆切日
6月29日(月)



← ◆ 7月11日(土)

信濃教育会館 対面

申込み〆切日
7月9日(木)

※ オンライン①②③の発表のみ、実施後に信教 HP「会員のページ」に掲載する予定です。

研究発表会の詳細については、右の二次元コードよりアクセスしてご覧ください。

お問い合わせは、【信濃教育会 教育研究所 [TEL:026-232-7169](tel:026-232-7169)】まで



【研究発表会詳細】

自分らしさが発揮できる場がひらかれたとき

～「苦手そう」という見方を問い直して～

研究員 田牧 諒（小学校教諭）

キーワード：自分らしさ 苦手意識 国語



私は、「苦手そう」に見える子どもに寄り添ってきたつもりでいながら、その原因はどこか子ども自身の内面に起因するものと考えていました。体育が「苦手そう」に見えたA児とのかかわりを振り返り、子どもが感じる苦手さを、共に突破できる教師でありたいと考えるようになりました。しかし、実習先の小学校で出会ったB児・C児とのかかわりを通して、「苦手そう」という見方は、決して子ども自身の問題ではなく、自分らしさを発揮できない、狭い学びの空間の中で生み出されたものであったと気付かされました。

子どもも教師も自分らしさを発揮しながら、共に考え、迷い、喜び合う場に、「苦手そう」と見る私も、「苦手そう」にしている子どももいませんでした。目の前の子どもたちが、自分らしく学べる場はどうあるべきか、皆さんと一緒に考えられたらと思います。

「探究的な学び」を問い直す ～そこで起きていることの意味を探る～

研究員 増田 啓佑（小学校教諭）

キーワード：探究的な学び 協働 総合的な学習の時間・社会



かつて「探究的な学び」を目指し取り組んだ授業が、追究方法を子どもに委ねていただけの、解を持った教師が課題に向かわせる授業だったことに気付きました。これまでの私の授業と何も変わっていなかったことがわかった私は、「探究的な学び」を根本から問い直したくなりました。

石碑の調査活動や社会科の工業の実践を振り返る中で見えてきた、「問いが生まれたその子のいきさつ」「追究対象が特別なものになっていくこと」「協働で生まれる学びの豊かさ」について、深く考えることになりました。そして、この1年の研究を通して一番の気づきだったのが、子どもの「気が付いたら探究していた」という姿です。この姿が、「探究的な学び」のあり方を示しているのではないかと感じました。

研究発表会では、「探究的な学び」について皆さんと共に語りあえたら幸いです。

かかわりが繋がり合うこと

研究員 小林 愛奈（小学校教諭）

キーワード：かかわりの変化 「当たり前」の問い直し



これまで私は、「みんなが気持ちよく過ごせる教室」をキーワードに学級づくりを行ってきました。教師が子どもとどのように関係をつくるかが重要だと考え、学校や学級のルールを丁寧に確認したり、決まりの中で子どもが自由にできるよう考えたりすることを大切にしていました。しかし、イチカやシホ、ユズハの不安や抵抗から、これまでの私自身の姿を見つめ直し、子どもとどのように過ごしたいのかを改めて考えました。ゆっくりとかかわりが繋がり合っていくことで表情や言葉、声色が変化し、子どもも私もそれぞれの歩みの中で、相手に向けるまなざしに変容していました。そのまなざしが変わっていく過程にこそ、温かくて、柔らかな関係を築く礎があったのだと感じています。

これからも日々悩みながら、でも、真っすぐに子どもたちとかかわるため、先生方とかかわりが繋がっていくことの意味を考え合えたらと思います。

「わかる」「できる」を超えて、その子を「知りたい」「感じたい」がひらく

研究員 佐藤 健二（中学校教諭）



キーワード：不登校 生徒理解 技術科

夏休み明けから学校を欠席するようになったA生。関係を再構築する中で「学校生活で不安に感じていることはないか」などを尋ねるが、本人から明確な回答はなく、担任である私は、A生の不安を取り除くような支援ができず、もどかしさを感じていました。徐々に不安や不満を話すようになったA生に対して私は、不安一つ一つに対して対応を考え提案をします。「明日は学校に行く」と言ったA生は、次の日になると登校を渋り、不登校の解決には至りませんでした。

私が授業で生徒に向けてきたまなざしは「わかっているか」「できているか」が中心であり、そのまなざしが教室の「居づらさ」や「息苦しさ」を生み出していたのではないだろうかと考えるようになりました。同調圧力や序列が生まれる閉塞的な状況が、学校や集団の怖さにもなっているのではないのでしょうか。そこで、生徒のことを「知りたい」「感じたい」という思いで実習に臨みました。生徒に関心を寄せることで見えてきた、その子の気持ちに私は応えたくなくなっていました。

第3分科会

子どもの想いに向き合い、応える道徳

研究員 中澤 智徳（小学校教諭）

キーワード：遊びと道徳の授業 共に考える



「子どものために」と思って小学校で教師生活を送っていた私は、思うように進まない学級経営やトラブルの指導を繰り返すうちに、そのような思いが揺らいでいました。そんな中、実践を省察することで、私の子どもとのかかわりや道徳の授業は、子どもにとってどうだったのか、想いに応えていたのか、と考えるようになりました。

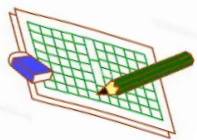
実習でかかわった小学校3年生のケンはずき時間の遊びで「主張を通したい」という強い気持ちがありました。その遊びを題材にした道徳の授業で、ケンは友だちの発言をきっかけに、みんなで遊ぶことを思い直しているようでした。

子どもの想いに向き合うとは？応えるとは？皆さんと一緒に考えることができました。

関心を向け、問い直すことから始まる授業づくり

研究員 土屋 大輔（中学校教諭）

キーワード：関心の向け方 国語の授業づくり



私の授業づくりは、指導事項に即して私自身が設定したねらいを、いかに達成するかということを優先的に考えて行ってきました。さらに、わかりやすく教えるために、国語の専門的な指導技術を勉強し、実際に取り入れながら実践を重ねてきました。実践を振り返ると、生徒の具体的な学びの姿を語れない授業がほとんどで、目の前の生徒たちに関心を向けていない私がいたことに気付きました。

実習中、B生に関心を向け続けることで、B生への捉えが深まっていくのを実感しました。同時に、授業で生徒たちに向ける目が変わっている自分があることに気付きました。このことは、私自身の授業づくりを問い直すことにもつながっていくことがわかりました。

授業づくりで大切にすべきことは何か、問い続けています。

1 ベースとなる授業観「子ども自らが、心ゆくまで探究する」

- ・ベースとなる授業観をふまえて研究する。

2 学び創造研究会の立場

— 3つの方向 —

授業者及び研究校の公募 共同研究者 自主性、独自性を生かした研究

(1) 自主性、独自性が生きる、主体的な実践研究に

- ・子どもたちが探究する学びをもとにした実践研究とする。
- ・共同研究者を伴走者として、ともに研究するというスタンスで取り組む。

(2) 道筋がわかるような研究に

- ・授業者や研究校の「研究のあゆみ」を大切にする。

(3) 参加者が自己を振り返り新たな自己形成に資する研究会に

- ・自らの授業実践と重ねながら、子ども観や教育観を見返すきっかけとする。

(4) 会員（読み手）に分かりやすく伝わる情報発信に

- ・情報発信として「Booklet信教」、信教HPを発信媒体とする。

3 研究推進 開催校、学び創造研究会研究調査委員、信教研究調査部

(1) 公開日 ＊半日日程（4時間程度）

- ・授業、授業研究会、共同研究者による講演、ワークショップを実施する。

(2) 情報発信

- ・信教HP PR 1→7月上旬アップ予定 PR 2→8月HPアップ予定
- ・Booklet信教 1月号（vol.149）、2月号（vol.150 vol.151）

(3) 研究助成金

- ・個人型→授業者7万円、学校3万円 学校型→学校10万円

(4) 参加者募集の働きかけ

- ・郡市教育会と校長会へは、研究調査委員、常任委員をとおして働きかける。

4 令和8年度 開催予定一覧 ◇テーマ研究計画による

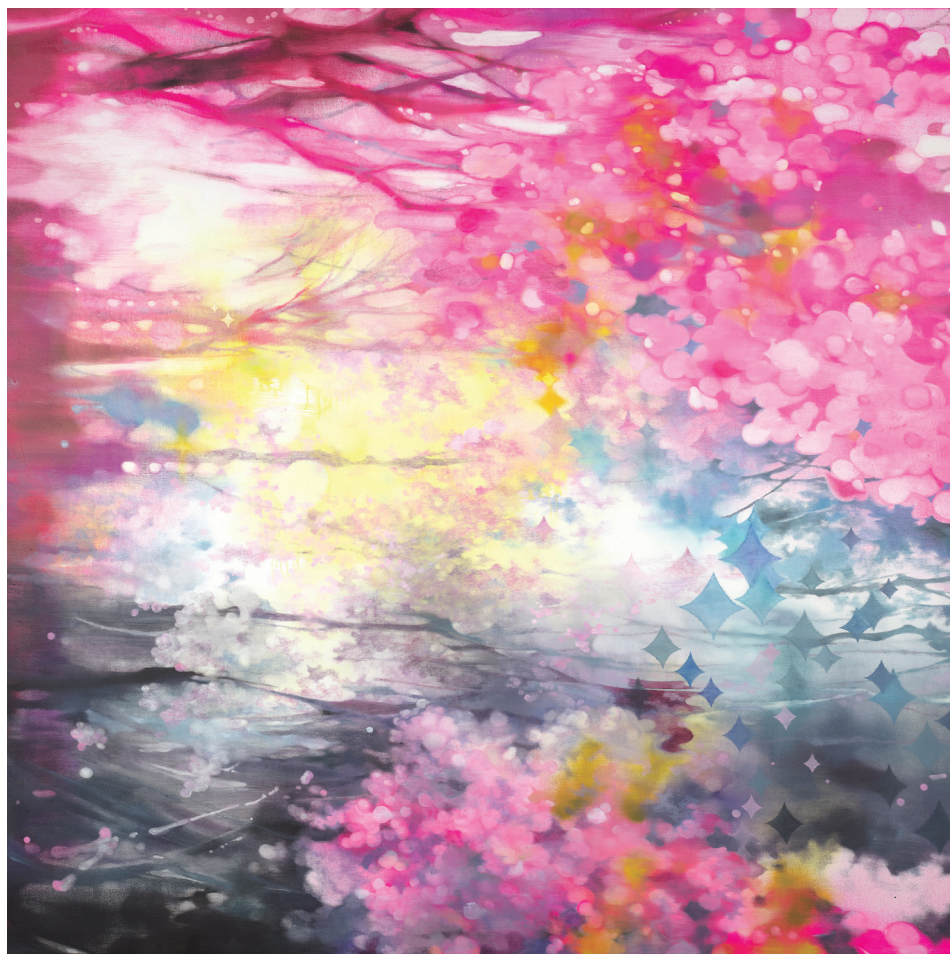
開催日	授業者・研究校 / 共同研究者	◇ テーマ
10 / 7 (水)	岡谷北部中学校 / NIEアドバイザー 二木治樹	◇社会とよりよくかわりながら幸せに生きる力を育む ～「対話」を取り入れた確かな学力の習得をめざして～
10 / 20 (火)	櫻ヶ岡中学校 / 東京学芸大学 准教授 渡辺貴裕	◇探究的な力を培う自己決定的学習の推進 ～学びのキーワード 決める・関わる・深める
10 / 22 (木)	三枝祐紀（八坂小中） / 信州大学 講師 楠見友輔	◇多様な他者との対話や協働を通じて学ぶ「異年齢の学びの授業」

10/30 (金)	遠山恒輝（埴生中）／ 信州大学 講師 大井和彦 ◇物語文に伏線は必要か～生徒とともに考える物語教材～
11/6 (金)	伊那中学校／ 信州大学 教授 谷内祐樹 ◇子どもたちはどう学ぶのか～探究・協働・UD化～ 山田裕也（屋代高附属中）／国立教育政策研究所 調査官 佐藤大樹 ◇聞くことに基づいて話す領域統合型の言語活動やそれを支える練習活動による「聞くこと」の指導のあり方
11/11 (水)	清水中学校／ 信州大学 名誉教授 東原義訓 ◇「探究×ICT」～自律して学ぶ生徒の育成～ 田口智一（旭ヶ丘中）／ 信州大学 教授 香山瑞恵 ◇ICT機器を効果的に活用し生徒自身が理解の深まりを実感できる授業づくり
11/17 (火)	白馬南小学校／ ヒロック初等中等部 校長 蓑手章吾 ◇子ども自ら学び創り上げる授業・学校づくり 緑ヶ丘小学校／ 県立美術館 学芸専門員 青山由貴枝 ◇子どもも先生も「おもしろい」を実感できる学びの共創
11/18 (水)	下諏訪南小学校／ 埼玉大学 教授 岩川直樹 ◇子どもが夢中になって学ぶ～探究的な学びを考える～ 松川北小学校／ 信州大学 特任教授 山浦貞一 ◇一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校 須坂小学校・須坂支援学校／ 信州大学 講師 楠見友輔 ◇子どもとともにつくるインクルーシブな学校
11/20 (金)	伊藤真紀（信濃小中）／ 信州大学 准教授 佐藤和紀 ◇子どもと共に授業を創る
11/26 (木)	塩原一矢（白馬北小）／ 信州大学 准教授 藤田育郎 ◇”対話”で高め合う体育学習 ～子ども集団でも学び合うことができる仕組み作り～
11/27 (金)	寺川耕平（伊那西小）／ 日本体育大学 教授 近藤智靖 ◇誰一人取り残さない体育授業を目指して～ボール運動の実践に焦点を当てて～ 浅間中学校／ 文教大学 教授 藤森裕治 ◇「探検!研究!佐久の未来と歴史」 花岡真子（塩田西小）／ 埼玉大学 教授 岩川直樹 ◇自分や友達を思いやる子ども～子どものうちにおきている想いをとらえる

信濃教育

第1673号(令和8年4月)

テーマ 子どもたちが教えてくれたこと



購読のおすすめ

雑誌「信濃教育」

信濃教育会
元臨地講習講師

宮下 健司 先生の連載がさらに延長決定!

「信濃の国探訪 - 信濃の時に刻む景観とかたち -」

題字、表紙絵が
新しくなります

●連載内容(予定)●

5・6月号 大北(大町・北安曇)「白馬岳登山史、豊かな水、国境の雑録」 1月号 東筑・塩筑「二つの街道、西条石炭、奈良井・平沢宿」
7・8月号 中高飯水「雪と産業、ブナ林、利水と治水」 3月号 上高井(須坂・小布施・高山)
9・12月号 千曲市・坂城町「森將軍塚古墳、姨捨山、稻荷山」 「福島正則、水車から製糸へ、栗と町おこし」

雑誌『信濃教育』では…

明治19年の信濃教育会創設以来、様々な先生方が文章を寄せ、お互いに読み合い、
教師としてのあり方、教育とは何かを考えてきました。

- ・授業づくりや学級経営がうまくいかない。そんな時元気をもらいたい。ヒントをもらいたい。
- ・雨が地面にしみ込み、緑を茂らすように、教師としての幅を広げたい。子どもたちの心に染みる話をしたい。
- ・教員採用試験で問われる“子ども観”や“授業観”など信州教育で大切にしてきたものを学びたい。

令和8年度掲載テーマ予定

4月 子ども達が教えてくれたこと	10月 特集 我が同好会の取組 No.3
5月 私の「学級づくり」	11月 第77回日本連合教育会研究大会 長野大会 兼 第140回信濃教育会総集会 長野上水内大会報告
6月 私の「授業」	12月 個に応じた指導の充実 ～学びの多様化学校～
7月 生徒指導の充実に向けて ～困難や悩みを抱える子どもへの支援～	1月 GIGAスクール構想のもとでの授業 ～生成AI等を活用した授業実践～
8月 地域とともに ～課外クラブ・部活の地域展開など～	2月 特集「我が校の授業研究」No.1
9月 「子ども自らが、心ゆくまで探究する」授業	3月 安全・安心な学校づくり

※題 字(小池 勲)
表紙絵(越ちひろ)

●問い合わせ先 公益社団法人 信濃教育会 〒380-0846 長野市旭町1098 総務・会計部 ☎026-232-2470

- 購読申込書は、信濃教育会ホームページよりダウンロードすることもできます。購読料は、9月に給与控除いたします。
- バックナンバーの注文や年度途中での購読申込みは、信濃教育会総務部へお電話ください。
- 雑誌の掲載内容については、雑誌図書編集部 ☎026-232-6994へお問い合わせください。

キリトリ

令和8年度 雑誌『信濃教育』購読申込書

		申込書提出先	締め切り			年間購読料			お支払い方法
公立	小・中・特別支援	各 郡 市 教 育 会	4月17日(金)	会 員	4,950円	学校分	信濃教育会または各郡市教育会へお問い合わせください。		個人分
	義務教育 学校			会員外	5,400円				

※私立学校・高校・大学・教育関係機関等の方は、4月21日(火)までに
信濃教育会へ直接お申し込みください。

◆会員特典

- ・年間1回 全会員に無償配布(4月号)

年間購読申込者

氏 名	職 員 番 号	信教会員確認 (会員は○をしてください)	氏 名	職 員 番 号	信教会員確認 (会員は○をしてください)
		会 員 ・ 一 般			会 員 ・ 一 般
		会 員 ・ 一 般			会 員 ・ 一 般
		会 員 ・ 一 般			会 員 ・ 一 般
		会 員 ・ 一 般			会 員 ・ 一 般
		会 員 ・ 一 般			会 員 ・ 一 般

※職員番号は、給与控除時に利用しますので、読みやすい字で正確に記入してくださいようご協力をお願いいたします。

学 校 名 (所属名)			学校コード (所属コード)	
住 所	〒 ー 長野県			
電話番号		担当者名	様	

学校(所属)分	部
個 人 分	部
合 計	部

「個人情報の取り扱いについて」

雑誌「信濃教育」購読申込書にご記入頂く個人情報は「公益社団法人信濃教育会個人情報管理規程・個人情報保護に関する方針」に基づき、雑誌「信濃教育」の購読受注・発送・代金徴収のためにのみ使用するものであり、その他の目的での利用は一切ありません。

【新刊のご案内】

A5版 152ページ

令和8年5月下旬に刊行！

信州の教師 基礎・基本

Well-being 29のアドバンス

本の内容

第1章 教師という職業を選んで
第2章 授業づくりの基礎・基本
第3章 集団づくりの基礎・基本
第4章 信頼される教師をめざして

教師としてのキャリアを伸ばすために、
この本を「相棒」としてご活用ください。



大切にしたい29の教師の姿が、教育現場の先生方へのインタビューをもとに掲載されています。
「コラム」と「教師としての世界が広がる書籍 100冊」もあります。

1-1 やりがいをもつ教師

なぜ、教師という職業を選んだのでしょうか
—— 子どもとともに楽しむことでやりがいをもつ —— 1

私たちは「教師」という職業に携わり、当たり前のように日々、子どもたちの前に立っています。

しかし、この日常の中で、少しずつ流され、惰性的になってしまうこともあります。そこで、「なぜ、教師という職業を選んだのか」と時々立ち止まって振り返ることも必要です。

〈修先生のエピソード〉

教職40年以上の大ベテランの修先生（60代）は、いつも笑顔で大きな声で挨拶をしている先生です。そこで「教師のやりがいのあるときって、いつですか」と聞いてみました。

すぐに修先生は答えてくれました。



もといっばいバカにするな。むしろ、我々が、同じ社会人のくくりと子どもに、先生はよくやってくれたと評価されるかどうか。

の自分を問いつねなければいけません。

力は小さいものですが、教師としてできることを子どもたちといっばい行こうという、些細なことの積み重ねが大切です。

ず」という言葉が世阿弥の「花鏡」にあります。「物事に

慣れてくると慢心してしまいがちであるが、はじめたときの新鮮で謙虚な気持ちを忘れてはいけない」という意味ですが、『日本国語大辞典』第二版第七巻・（小学館）によると、「時期時期での初めての経験を忘れてはいけない」という教えでもあるそうです。

そのとき、そのときに感じたことと、教員採用試験に合格したときのやる気に満ちた気持ちや決意を大切に、教師人生にやりがいを持ち続けたいものです。

子どもと教師の Well-being な学校生活のためのアドバンス

- ① 子どもの人格を大切にし、尊敬して子どもと一緒に楽しみましょう。
- ② 肩の力を抜きながら、やりがいもち、学校生活を楽しみましょう。

教育の未来、教師のこれからを語りましょう！！

新刊
「信州の教師 基礎・基本」
教材として使用

内容

- 1章 教師という職業を選んで
- 2章 授業づくりの基礎・基本
- 3章 集団づくりの基礎・基本
- 4章 信頼される教師をめざして



1 目的

教師が身につけておきたい教師としてのマインドや授業の基礎・基本とともに、信州の教育として大切にされてきた子ども観や授業観、教育観にふれ、教師のあり方を語り合うことを通して、教師としての夢を育む。

2 主催

信濃教育会

3 日時・会場

第1回 6月12日(金) 16:00～17:00

第2回 10月9日(金) 16:00～17:00

第3回 1月22日(金) 16:00～17:00

※すべてオンラインで実施

4 講師

前信州大学大学院教育学研究科特任教授
(「信州の教師 基礎・基本」監修者)

青木 一 先生

5 内容等

- ①信濃教育会発刊の「信州の教師 基礎・基本」を教材として使用する。
(「信州の教師 基礎・基本」は令和8年5月下旬刊行)
- ②本の内容を具体化し、自分の立場に置き換えて考えることができる講座とする。
- ③講座の中に、ペア・グループワークを取り入れる。
- ④受講証は信濃教育会で作成し、メールで送付する。

6 その他

- ①受講料は、会員が無料、会員外は受講回数に関係なく一律1000円。
※会員外は申し込みには別途手数料がかかる。(イベントペイを使用する)
- ②申し込みから案内送付、運営まですべて信濃教育会が行う。
- ③募集はそれぞれの講座ごとに行い、案内は各学校へメールで配信する。
- ④募集はGoogleフォームで行う。



信州の教師

未来塾

学校にしながらオンラインで受講できます。

第1回 6月12日（金）16:00～17:00
内容：授業づくりの基礎・基本

第2回 10月9日（金）16:00～17:00
内容：集団づくりの基礎・基本

第3回 1月22日（金）16:00～17:00
内容：信頼される教師をめざして

講師 青木一先生 前信州大学大学院 特任教授
『信州の教師 基礎・基本』監修者

★申込みは講座ごとに各校へチラシを配布します。

★締切は各講座の10日前です。

- ・教師が身につけておきたい教師としてのマインドや授業の基礎・基本とともに、信州教育として大切にされてきた子ども観や授業観、教育観にふれ、教師のあり方について学び合います。
- ・受講者同士で実践について語り合います。



信濃教育会刊行の

『信州の教師 基礎・基本』*1を教材に使用します。

*1 公益社団法人 信濃教育会編, 信州教育出版社, 5月下旬刊行予定
※しんきょうネットでお買い求めください。

会員受講料無料

- ・会員外1,000円（手数料別）※回数に関係なく、一律1,000円です。
- ・詳細は信教ホームページにて随時お知らせします。

お問合せ：信濃教育会 研究調査部 TEL：026-232-22588

令和8年度 信濃教育会「講習・講座」のご案内

講 座 名		期 日	会 場	講 師	定 員	受講料＝①＋② ①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費（体験代他） ※会員は原則 3,000 円まで無料	おすすめポイント
臨地講習	信濃の魅力再発見	7月31日（金）	南信州 「下栗の里」	遠山郷観光協会 下栗案内人	30名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費（体験代） 会 員：無料 会員外：1,000 円	忘れかけていた日本の原 風景が息づいています
	合 唱	5月31日（日）	塩尻レザンホール	三宅悠太先生	30名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費：必要な場合のみ集金	歌声を重ねる心地よさ、楽 しさにあこがれて、共に学 び合いましょう。
基礎講座	ALTとブラ散歩 in 下諏訪	8月 6日（木）	諏訪大社下社 春宮・秋宮他	ALTの先生方	20名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費（体験代、会場代他） 会員外：2,000 円	ALT と一緒に生きた英語を 体験しよう！
	一から学ぶ書写	8月 5日（水）	豊丘村交流学习習セ ンターゆめあるて	市澤静山先生	30名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費（資料代）※必要な方 会員・会員外共 500 円	基礎的な筆づかいから鉛 筆の持ち方までしっかり学 べますよ
	特別支援教育	8月 1日（土）	信濃教育会館	本田秀夫先生 各校特別支援教 育担当者	50名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	発達障がいのある子ども の適切な支援、支援者のメ ンタルヘルスについて共に 学びましょう！
	オーケストラ	① 5／23（土） ② 6／20（土） ③ 8／ 4（火）	①生涯学習センター ②③信濃教育会館	①寺島克彦先生 ②、③ 木村美音子先生	50名	会員・会員外共無料	仲間とともに、演奏する楽 しさ、響き合いを味わいま しょう
	理科観察・ 実験講習会	6月13日（土）	上高地	松本市教育文化セ ンター職員 理科学習研究委員 会中信ブロック委員	25名	①参加費 会員・会員外共無料 ②実費：必要な場合のみ集金	「ブラタモリ」にご出演され た原山先生のレクチャーと 上高地の大自然を満喫！
	美 術	8月5日（水） ～7日（金）	信濃教育会館	上田秀洋先生	25名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費（体験代） 会 員：4,000 円 会員外：7,000 円	3日間の絵画制作に挑戦 ビギナー向けデッサン講習 会も行います
	信州教師塾A	① 5／30（土） ② 7／18（土） ③ 2／13（土）	①②は信濃教育会 館と生涯学習センタ ー同時開催 ③信濃教育会館	県教委主事 信濃教育会研究 所研究員他	約 200 名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	教員の仕事や魅力、教員 採用試験等について役立 つ内容が満載！
教師力講座	信州教師塾B	各郡市教育会が 設定した日時	郡市教育会館等	民間の専門家 大学の教官	約 800 名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	教師のあり方を専門家から 学びましょう
	「極意」伝承道場	年間4回程度	指導者の学校 受講者の学校等	郡市より推 薦さ れた指導者	70名	①参加費 会 員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	指導者の「極意」を学び、 受講者同士語り合おう
	信州の教師未来塾	① 6/12（金） ② 10/9（金） ③ 1/22（金）	オンライン	青木 一先生	30名	①参加費 会員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	子どもたちの未来のため に、学び合おう ※参考書籍「信州の教師 基礎・基本」
	哲学の道	10月31日（土）	信濃教育会館	水野友晴先生	70名	①参加費 会員：無料 会員外：1,000 円 ②実費なし	気軽に「哲学」に触れられ る講座です。一緒に「哲学 の道」を散歩しましょう
生涯学習講座	県歌「信濃の国」を 訪ねて	①6／6（土） ②10／17（土）	①信濃教育会館 ②臨地講習 （北信地区）	宮下健司先生	25名	①参加費 会員：無料 会員外：5,000 円 ②実費：交通費（バス代等）	信濃教育会 140 年記念事業 自然と文化、歴史と事物、縦横無 尽に紐解く「信濃の国」探訪
	産育休者対象セミナー	10月2日（金）	オンライン	元校長・産育休 取得経験者等	30名	会員・会員外共無料	復帰後の制度解説と経験 談を聞いて、復帰に向けて 不安を解消しましょう！
セミナー	アフタヌーンセミナー	年6回程度	オンライン	現職教員・専門 家	制限なし	会員・会員外共無料	今日的な課題に対する情 報を発信するカジュアルな セミナーです

※詳しくは信濃教育会 HP（右側二次元コード）にてご確認の上、ご応募ください。



令和 8 年度 「応募型研修助成」 について

	R 8 応募規定
Ⅰ 短期視察研修補助事業	<p>①教職員個人や学校現場が抱える課題の解決のため</p> <p>②県内外の教育機関で 5 日以内</p> <p>③後補充等の紹介及び謝礼補助</p> <p>④郡市教育会の補助を受けている場合は対象外</p> <p>・補助金 ①本人 1 日 15,000 円 以後 1 日につき 5,000 円増額</p> <p>②学校 後補充謝礼等 1 日 5,000 円</p> <p>⑤補助対象の決定は、信濃教育会会長が行う。</p> <p>⑥研修期間は、5 日以内とする。移動日は含めない。</p> <p>⑦研修先は、主に県外の学校及び教育機関を原則とする。(事情により県内も可)</p> <p>⑧研修先は、1 箇所を原則とし、日々の実践を視察研修するもの。</p> <p>⑨補助は 2 年に 1 度とする。</p> <p>⑩Ⅰ及びⅢの助成を同一年に重複して受けることはできない</p> <p>⑪応募は予算上限に達した時点でホームページで知らせ、受付を終了する。</p>
Ⅱ 自主的校内研修補助事業	<p>①会員の職能向上のため学校独自に行う校内研修</p> <p>②補助金 1 校 10,000 円 + 20,000 円 × 会員率</p> <p>※会員率 (会員数 / 県費教職員数) 県費教職員数は非常勤講師を除く</p> <p>※会員数は市町村費・非常勤等含めた全て</p> <p>③補助金は講師謝礼、資料作成等、研修に必要なもの</p> <p>④講師謝礼の対象は、外部有識者又は教員 O B (校内教職員は対象外)</p> <p>⑤特別支援学校は部単位でも可能とする</p> <p>⑥補助対象校の決定は信濃教育会会長が行う</p> <p>⑦応募は 6 月末日までとする。ただし、予算上限に達した場合は受付を終了する。</p>
Ⅲ 学び続ける教師への助成事業	<p>①会員の学術分野における研究調査活動並びに専門的な知識・技能の習得(スキルアップ)に対して助成を行う。</p> <p>②助成の決定は「助成申込書」をもとに信濃教育会会長が判断する。</p> <p>③助成額 1 人上限 5 万円</p> <p>④助成は 2 年に 1 度とする。</p> <p>⑤Ⅰ及びⅢの助成を同一年に重複して受けることはできない。</p> <p>⑥他の団体等から助成を受けている場合は、その旨を申込書に記述する。</p> <p>⑦応募は予算上限に達した時点でホームページにて周知し、受付を終了する。</p> <p>【助成の例】</p> <p>○個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学び等に関する研究</p> <p>○自然科学及び人文科学に関する研究調査</p> <p>○特別支援教育に関わるスキルアップ等</p>

◇申込み手続き等について

- 信濃教育会ホームページ「研修補助金」メニューから入り、各事業説明ページの下欄にある「申請等書類」から申込書をダウンロードし、必要事項を記入後(校長記入欄有)、メールにて下記信濃教育会事務局宛に送付する。なお、補助金振込先はⅠ～Ⅲともに「学校代表口座(校長・教頭・学校名等が口座名義人)」とする。 信濃教育会事務局 E-mail: josei@shinkyo.or.jp
 - 信濃教育会は、申込書をもとに補助決定後、決定通知を学校長宛にメール送付し補助金を振り込む。
なお、Ⅰ及びⅢの補助金については学校長から助成を受ける職員に渡す。
 - 研修終了後は、速やかに「報告書」を事務局宛送付する(最終提出期限は 2 月末日)。
- ※詳細は信濃教育会ホームページでご確認ください。



公益社団法人 信濃教育会

災害見舞金事業

スリーエス

ニックネーム：信教災害サポート（SSS）

死亡・災害による入院・通院 等

見舞金内容	会務中 (教育会主催行事等)	会務外 (学校・日常生活等)	
		61才未満	61才以上
死亡・高度障害	350万円	150万円	200万円
災害による後遺障害	30～90万円	10～70万円	
災害による入院 (1日あたり・最大120日)	5,500円	5,000円	5,500円
災害による通院 (1日あたり・最大30日)	2,500円	2,000円	2,500円

- 「61才」は年度年齢を指す ※年度年齢：その年の年度末（3月31日）時点での満年齢
- 会務…信濃教育会及び郡市教育会が主催する事業（委員会や会議など）
- 災害による入院・通院…事故発生日から180日以内に受診したもの

【支給例】

雪道で転倒し
手首を骨折

階段で転倒し
頭部打撲

スポーツの
試合中にケガ

など



自然災害による不動産の損害

見舞金額	上限80万円 ※ 当該損害金額－10万円
------	-------------------------

- 自然災害…風災・水災・ひょう災・雪災・落雷・噴火・地震 等
- 会員及び配偶者・被扶養者が所有する不動産が対象
- 会員以外（会員の配偶者・被扶養者）が所有の不動産の場合、見舞金額の30%を支給

【支給例】

台風からの
内水氾濫により
床上浸水

豪雨により
敷地内法面の
崩壊

など



公益社団法人 信濃教育会

◆詳しくはホームページをご覧ください◆

お気軽にお電話ください！

☎026-232-2470

✉kousei@shinkyō.or.jp



<詳細について>

<申請について> 21

令和7年度 講習・講座 研究委員会 参加者の声

＜臨地講習「信州の自然めぐり」(木曽)＞

初めての赤沢自然休養林でした。着いた時から気持ちの良い風と空気、鳥の囀りに思いきり深呼吸をしてスタートでした。ガイドの長瀬さんから、木曽五木の特長や木漏れ日アート、また御神木のわかりやすい説明に自然との関わり方に新たな目を開かせていただきました。20年に一度の伊勢神宮の祭典の年に赤沢を訪れたのもすごい縁でした。長野県の大きな自然遺産をいつまでも大切にしていきたいです。



＜合唱＞

課題曲をどのように捉えたらよいかということから子どもたちへのアプローチの方法まで学ぶことができ、とても有意義でした。実践的な指導方法を教えていただき、すぐにでも試したい思いで、早速練習で取り入れています。日頃、思い切った表現ができない子どもたちの表現力を伸ばしたいと感じていたため、子どもが楽しんで表現していく方法をたくさん示していただき、とてもありがたかったです。



＜第3回教師塾A＞

先生方の実践を教えていただけて大変勉強になりました。実際に分からないことを質問したり、現職の先生方のお話を聞いたりする中でイメージができました。とても明るい雰囲気パワーをいただきました。ありがとうございました。4月から頑張っていきたいです。



＜「探究的な学び」調査研究委員会＞

探究的な学びでは、「モノ→ヒト→コト」という広がり、それらをつなげる意識が重要であると学びました。また、活動を継続的な探究へつなげるためには、振り返り（リフレクション）による橋渡しが不可欠であり、これが欠けると学びは断片化する。探究の本質は活動そのものではなく、経験を基に課題を追究し、次の学びへと発展させる営みにあることを再認識しました。

